



221系電車



◆実車ガイド

- ・221系は1989年に登場したJR西日本の近郊型電車で、登場時は117系とともに新快速に充当されました
- ・先頭車は流線形の前頭部に大型の曲面ガラスを採用し、JR西日本発足後初の新造形式として、「アメニティライナー」の愛称が与えられました
- ・223系の登場により2000年頃に新快速の運用からは退きましたが、以後も京阪神エリア全域の主要路線で活躍しています
- ・また1998年以降、一部台車にヨーダンパが追加されたほか、2004年からは先頭車のスカート下部が延長されました

【文責：トミーテック】

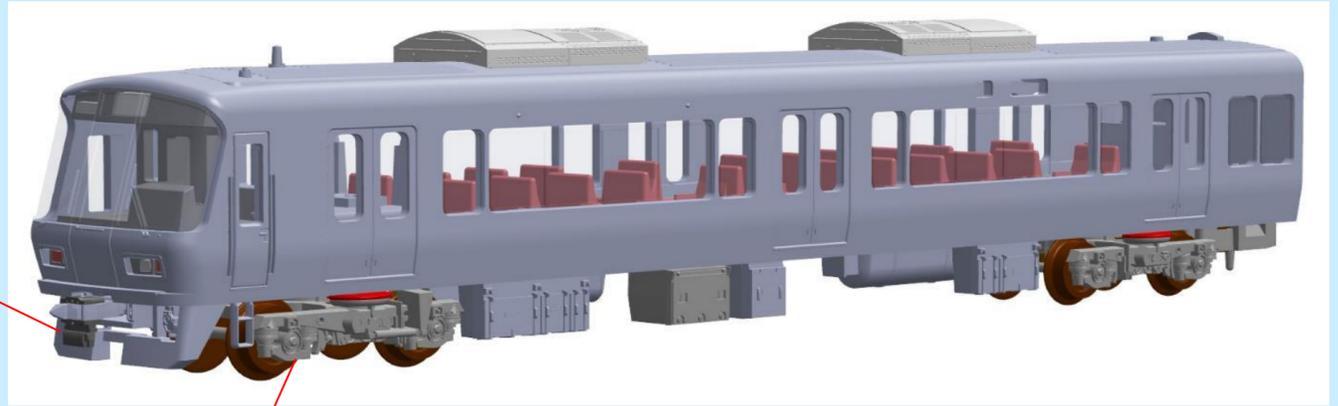
◆ここがポイント

POINT:1
221系電車を新規製作で再現

POINT:2
先頭車のスカート下部が延長された姿を再現



POINT:3
一部の台車にヨーダンパが追加された姿を再現



各画像は試作、開発中のものです 実際の製品仕様とは異なる場合があります

◆製品化特徴

＜共通＞

- ・リニューアルが行われる前の姿の221系電車を新規製作で再現
- ・スカート下部が延長され、一部の台車にヨーダンパが追加された姿を再現
- ・車体側面のドアボタンは、設置位置が高い姿を印刷で再現
- ・靴摺りは印刷済み
- ・車番は選択式で転写シート対応(基本セットのみ付属)
- ・新集電システム、銀色車輪採用

＜98466＞について

- ・本製品で4両編成が再現可能
- ・先頭車同士の連結時用として進行方向に関わらず点灯するヘッドライト点灯機構装備
- ・JRマークは印刷済み
- ・ヘッド・テールライト、前面表示部は常点灯基板装備、ON-OFFスイッチ付
- ・ヘッド・テールライト、前面表示部は白色LEDによる点灯
- ・前面表示は印刷済みパーツ「快速」装着済み、交換用パーツ付属
- ・先頭車運転台側のみTNカプラー(SP)装備
- ・フライホイール付動力、M-13モーター採用

＜98467＞について

- ・本製品で6両編成が再現可能
- ・先頭車同士の連結時用として進行方向に関わらず点灯するヘッドライト点灯機構装備
- ・JRマークは印刷済み
- ・ヘッド・テールライト、前面表示部は常点灯基板装備、ON-OFFスイッチ付
- ・ヘッド・テールライト、前面表示部は白色LEDによる点灯
- ・前面表示は印刷済みパーツ「快速」装着済み、交換用パーツ付属
- ・先頭車運転台側のみTNカプラー(SP)装備
- ・フライホイール付動力、M-13モーター採用

＜98468＞について

- ・本製品と＜98466＞を組み合わせると8両編成が再現可能

歴代「新快速」で活躍した形式が、TOMIXで揃い踏み！



153系「新快速」



117系「新快速」



223系「新快速」

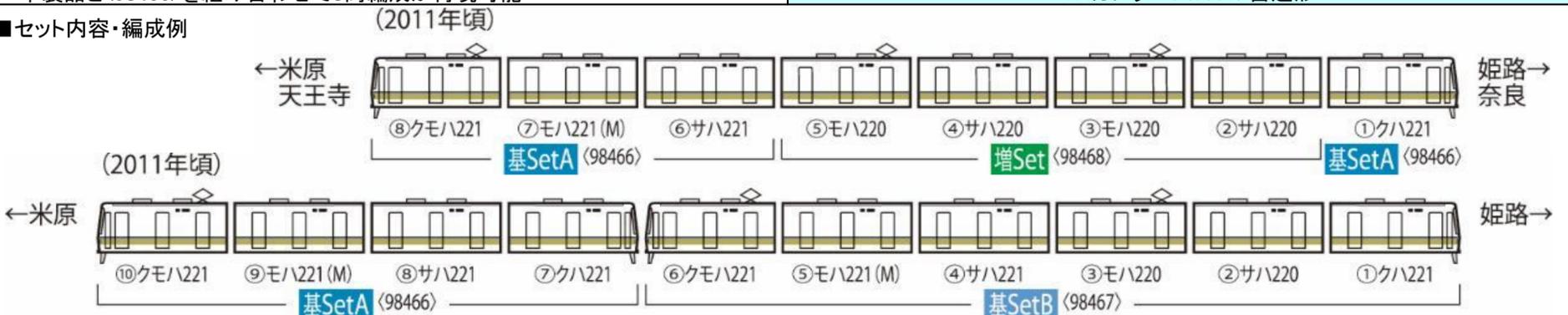


225系「新快速」

＜別売りオプション＞

室内灯：＜0733＞LC白色
TNカプラー：＜0337＞密連形

■セット内容・編成例



品番	98466	品名	JR 221系近郊電車基本セットA	セット両数	4両
発売月	2023年11月	JANコード	4543736984665	予価	¥18,700 (税込)
原産地	日本	パッケージサイズ	218×304×34mm	パッケージ形態	ブック型プラケース
品番	98467	品名	JR 221系近郊電車基本セットB	セット両数	6両
発売月	2023年11月	JANコード	4543736984672	予価	¥24,200 (税込)
原産地	日本	パッケージサイズ	218×304×34mm	パッケージ形態	ブック型プラケース
品番	98468	品名	JR 221系近郊電車増結セット	セット両数	4両
発売月	2023年11月	JANコード	4543736984689	予価	¥11,000 (税込)
原産地	日本	パッケージサイズ	178×230×30mm	パッケージ形態	紙箱

JR西日本商品化許諾済